

公 告

令和3年11月11日

防衛省陸上自衛隊日本原駐屯地
業務隊長 山口 裕治

陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区における令和4年度
上半期展示即売店の設置及び経営に関する業者の募集について

岡山県勝田郡奈義町滝本官有無番地に所在する陸上自衛隊日本原駐屯地及び日
本原演習場廠舎地区において、令和4年度上半期に展示即売店の経営を行う業者に
ついて、次のとおり募集します。

- 1 応募資格
防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）又は同等の資格を有すること。
- 2 設置方法
国有財産法第18条第6項の規定に基づく行政財産の使用許可
- 3 設置場所及び使用日
 - (1) 恒常時（日本原駐屯地内）
 - ア 設置場所 厚生センター内
 - イ 使用日 土・日・祝日、年末年始等を除く平日
 - (2) 春季集中整備実施時（日本原演習場内）
 - ア 設置場所 日本原演習場廠舎地区
 - イ 使用日 令和4年4月～5月予定（別途連絡）
 - (3) 納涼大会実施時（日本原駐屯地内）
 - ア 設置場所 屋外模擬売店会場
 - イ 使用日 令和4年7月～8月予定（別途連絡）
（コロナ、雨天、業務等により中止又は変更になる場合があります。）
- 4 使用期間
令和4年4月1日から令和4年9月30日までの間
- 5 募集要領の配布
 - (1) 配布期間
令和3年11月18日（木）～令和3年12月2日（木）
午前9時から午後3時の間に配布（ただし、土、日、祝日を除く。）

(2) 配布方法

- ア 陸上自衛隊中部方面会計隊ホームページに掲載
- イ 陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊厚生科で配布

なお、郵送をご希望の場合は、140円切手を貼付した封筒に宛先を明記の上、令和3年12月2日（木）午後3時必着で第6項4号の申込み先まで送付してください。

6 募集要領・仕様書説明会、現場説明会

- (1) 日時：令和3年12月3日（金）午後2時
- (2) 場所：日本原駐屯地厚生センター（武蔵館）
- (3) 携行品：募集要領及び仕様書、印鑑（認印可）
- (4) 申込先：陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊厚生科 竹内 宛
平日午前9時から午後3時の間で受付
〒708-1393 岡山県勝田郡奈義町滝本官有無番地
TEL 0868(36)5151 内線583
FAX 0868(36)5151 内線381

※ 参加を希望される場合は、令和3年12月2日（金）午前12時までに、会社名、電話番号、出席者氏名（1名のみ）、乗り入れ車両（車名、車番）を電話またはFAXでご連絡下さい。

なお、陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区において過去3年以内に営業実績がある業者は、説明会への参加を省くことができます。
また、新型コロナウイルス拡散防止に関する状況等により説明会の実施要領を変更する場合は直接ご連絡いたします。

7 お問い合わせ先

第6項4号の説明会申込み先に同じ。

8 公告期間

令和3年11月18日（木）午前9時から令和2年12月2日（木）午後3時

「陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区における令和4年度上半期展示即売店の設置及び経営」募集要領及び仕様書

陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊

文 書 管 理 情 報							
文 書 管 理 者 : 日本原駐屯地業務隊総務科長		開 示	部分開示	不開示			
一元的な管理に責任を有する者 : 同上	作成時	○					
分 類 番 号 : 56-(1)-カ	区分 :	1	2	3	4	5	6
作 成 年 月 日 : 3. 11. 9	理由 :						
取 得 年 月 日 :							
保 存 期 間 : 1年							
保 存 期 間 満 了 日 : 5. 3. 31							
本 紙 含 め : 25枚(10枚、1冊)							
配 布 先 : 宛先のとおり							

募集要領

1 概要

岡山県勝田郡奈義町滝本官有無番地に所在する陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区において、隊員及びその家族等の福利厚生の上昇に資するため、令和4年度上半期展示即売会の業者を以下に記載する諸条件に従い募集する。

2 応募資格

- (1) 防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）又は同等の資格を有すること。
- (2) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）ではないこと。
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団員又は暴力団員を利用するなどしている者ではないこと。
- (4) 役員等が暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者ではないこと。
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている者ではないこと。
- (6) 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者ではないこと。

3 応募業種

自衛隊内での販売に適していると認められる物品等の販売

4 設置施設の所在地及び名称

- (1) 所在地：岡山県勝田郡奈義町滝本官有無番地
- (2) 名称：陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区

5 募集要領・仕様書説明会、現場説明会

- (1) 日時：令和3年12月3日（金）午後2時
- (2) 場所：日本原駐屯地厚生センター（武蔵館）
- (3) 携行品：募集要領及び仕様書、印鑑（認印可）
- (4) 申込先：陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊厚生科 竹内宛
平日午前9時から午後3時の間で受付
〒708-1393 岡山県勝田郡奈義町滝本官有無番地
TEL 0868(36)5151 内線583
FAX 0868(36)5151 内線381

※ 参加を希望される場合は、令和3年12月2日（金）午前12時までに、会社名、電話番号、出席者氏名（1名のみ）、乗り入れ車両（車名、車番）を電話またはF

A Xでご連絡下さい。

3

なお、陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区において過去3年以内に営業実績がある業者は、説明会への参加を省くことができます。

また、新型コロナウイルス拡散防止に関する状況等により説明会の実施要領を変更する場合は直接ご連絡いたします。

6 設置条件

(1) 設置方法

国有財産法第18条第6項に基づく行政財産の使用許可

(2) 設置場所及び使用日

ア 恒常時（日本原駐屯地内）

(ア) 設置場所 厚生センター内

(イ) 使用日 土・日・祝日、年末年始等を除く平日

イ 春季集中整備実施時（日本原演習場内）

(ア) 設置場所 日本原演習場廠舎地区

(イ) 使用日 令和4年4月～5月予定（別途連絡）

ウ 納涼大会実施時（日本原駐屯地内）

(ア) 設置場所 屋外模擬売店会場

(イ) 使用日 令和4年7月～8月予定（別途連絡）

（コロナ、雨天、業務等により中止又は変更になる場合があります。）

(3) その他

仕様書のとおり

7 使用期間

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの間

8 応募手続き等

(1) 申請書等の提出

設置を希望する業者は、下記のとおり、手交又は郵送により提出すること。なお、複数応募の場合は6(2)アイウエの実施時ごとの提出となりますが、共通するア(ア)、(エ)は1部で構いません。また、提出された書類は返却しませんのでご了解ください。

ア 提出書類

(ア) 申請書1部（別紙様式第1）

(イ) 企画提案書10部（別紙様式第2）

a 主な販売予定商品・販売価格表（別紙様式第3）

b 従業員管理（身元管理、健康管理等）及び人員配置

c ゴミ・廃棄物の処分方法

d 衛生管理方法4

e クレーム・要望等があった場合及び事故・トラブルが発生した場合の対処方法

f 陸上自衛隊日本原駐屯地における営業方針及びアピールポイント

g 出店要望日及び使用面積要望表（別紙様式第4）

h 出店レイアウト（別紙様式第5）

(ウ) 企画提案書付属書類 10部

販売商品カタログ、その他企画提案書の具体的資料等（日本工業規格A4）

(エ) その他関係書類各1部

公募に参加する業者に必要な資格を確認するため、以下の関係書類を併せて提出すること。（関係書類の不備または参加資格がないと判断された場合は、企画提案書の審査は行わず無効とする。）

a 業務確約書（別紙様式第6）

b 戸籍抄本（法人である業者にあつては、登記簿謄本）

c 営業経歴書、財務諸表（直近のもの）

d 直近の法人税又は所得税に関する納税証明書
（個人：その3の2、法人：その3の3）

e 会社概要（任意様式：所在地、設立年月日、資本金、社員数、店舗数、売上高等を記載、パンフレット可）

f 印鑑証明書

g 都道府県知事等の発行した営業許可書の写し

※ 省競争参加資格（全省庁統一資格）を有する業者に限り、「資格決定通知書」の写しを、b、c及びdに定める書類に代えることができる。

イ 提出先

第5項4号の説明会申し込み先に同じ。

ウ 提出期限

令和3年12月10日（金）午前12時

(2) 応募者の失格

次のいずれかに該当する行為があつた場合は、失格とする。

ア 提出期限を過ぎて提出書類が提出された場合

イ 提出書類等が募集要領に記載されている事項を満たさない場合

ウ 提出書類等に虚偽の記載があつた場合

エ 審査の公平性に影響を与える行為があつたと認められる場合、その他、違反と認められる場合

(3) 提案修正の禁止

提出書類の変更（修正、差し替え、削除、追加）を禁止する。

9 選考方法

提出された企画提案書等に基づき、書類選考および総合的審査の上、展示即売会実施可能業者を決定する。

なお、出店要望日が重複し許容面積を超えた場合、展示即売会実施可能業者と厚生科の調整により決定する。（別途通知）

10 決定日（実施可能業者）

令和4年1月予定

陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊厚生科より直接連絡、及び厚生センター内掲示板に掲示

11 業者決定後の提出書類

- (1) 提出書類
国有財産使用許可申請書（別途通知）
誓約書・役員名簿（別途通知）
- (2) 提出先
申請書等の提出に同じ。
- (3) 提出期限
別途通知

12 その他

出店に際し販売品目、要望日等希望に沿うことができない場合があります。

申 請 書

令和 年 月 日

陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊長 殿

本社（店）所在地
商号又は名称
代表者の氏名

印

法人・個人の別
担当者氏名：
T E L：
F A X：

法人・個人

岡山県勝田郡奈義町滝本官有無番地に所在する陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区において、令和4年度上半期に展示即売店を設置し、経営を行うことについて希望するので申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載事項については、事実と相違ないことを誓約します。

※商号、代表者、担当者氏名にフリガナを、申請印は登録印を使用してください。

7

別紙様式第2

企画提案書（2枚以内）

会社名：

a 主な販売予定商品・販売価格表（別紙様式第3）
b 従業員管理（身元管理、健康管理等）及び人員配置（200字基準）
c ゴミ・廃棄物の処分方法（200字基準）
d 衛生管理方法（200字基準）

e クレーム・要望等があった場合及び事故・トラブルが発生した場合の対処方法
(200字基準)

f 陸上自衛隊日本原駐屯地における営業方針及びアピールポイント(200字基準)

出店要望日及び使用面積要望表
(※必ず使用する日程のみ記入)

1 恒常時（日本原駐屯地内）
（厚生センター内）

要望月	出店要望日	使用面積(m ²)	寸法（縦×横）（単位m）
年 月			
月			
月			
月			
月			
月			

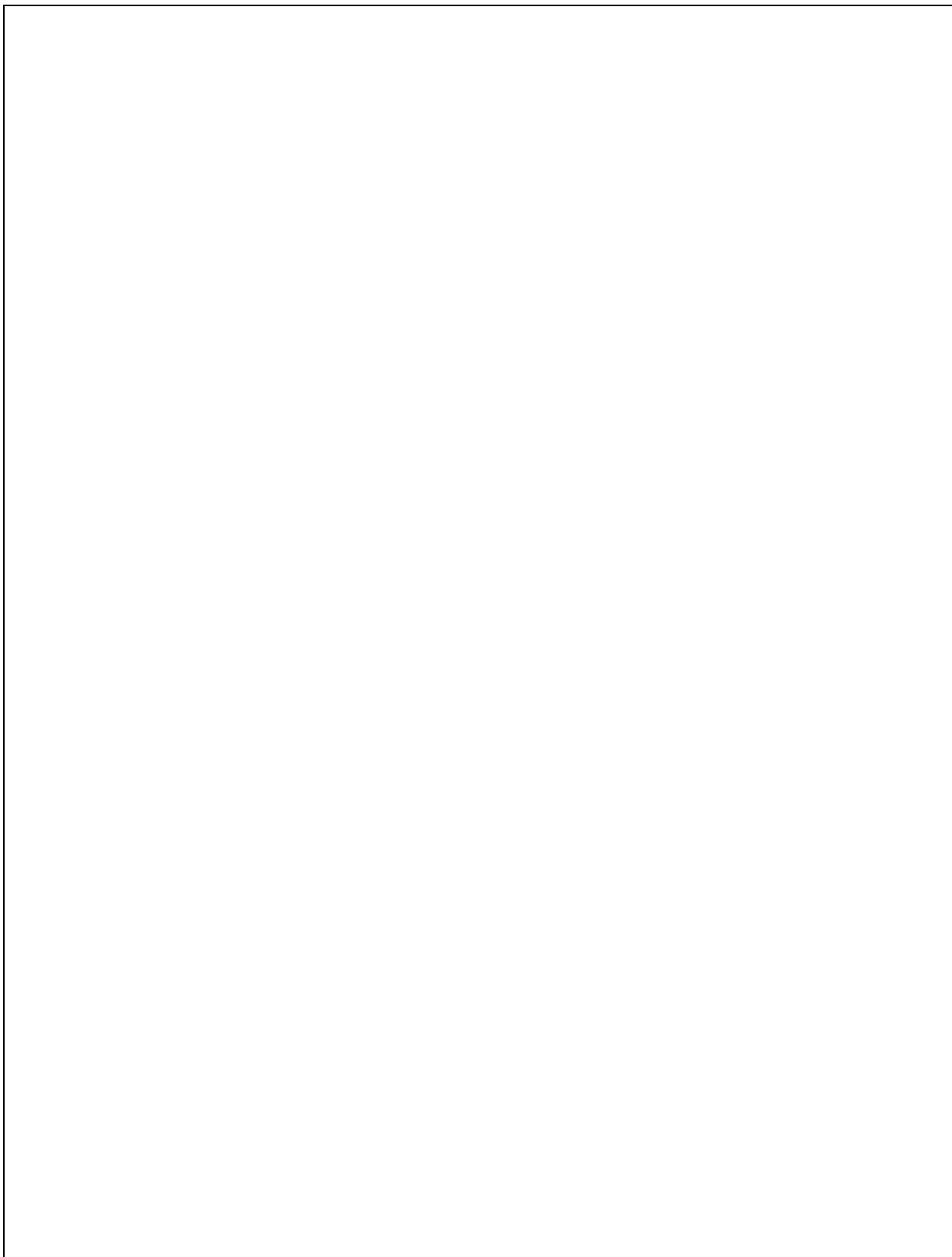
2 春季集中整備実施時（日本原演習場廠舎地区）

使用面積(m ²)	寸法（縦×横）（単位m）

3 納涼大会実施時（模擬売店会場）

使用面積(m ²)	寸法（縦×横）（単位m）
18.55	3.5×5.3

レイアウト



業 務 確 約 書

令和 年 月 日

陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊長 殿

「陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区における令和4年度上半期展示即売店の設置及び経営の業務」の応募に関し、仕様書に定める業務を適正に履行できることを確約致します。

本社（店）所在地
商号又は名称
代表者の氏名

印

法人・個人の別
担当者氏名：
TEL：
FAX：

法人・個人

※商号、代表者、担当者氏名にフリガナを、申請印は登録印を使用してください。

仕 様 書

1 業務件名

陸上自衛隊日本原駐屯地及び日本原演習場廠舎地区における令和4年度上半期展示即売店の設置及び経営

2 業務内容

展示即売店の設置及び経営

3 相手方の決定

本業務を行う者については、陸上自衛隊日本原駐屯地業務隊長（以下、「甲」という。）が決定する。

4 国有財産の使用許可

- (1) 本業務を行う者は、展示即売店の設置場所に係る国有財産の使用許可を得なければならない。
- (2) 国有財産の使用許可は、中国四国防衛局長（以下、「乙」という。）が行う。
- (3) 次の各号に該当する場合は、使用許可の取り消し、又は変更することがある。
 - ア 国が使用財産を使用するとき。
 - イ 国有財産の使用許可の相手方（以下、「丙」という。）が使用許可条件に違反したとき。
- (4) 使用許可期間が満了したとき、又は前項により、使用許可を取り消された場合は、丙は直ちに自己の負担で使用財産を原状に回復し返還すること。
ただし、継続した場合は、この限りではない。また、この場合丙は国に対し、一切の補償を請求することはできない。

5 丙の資格要件

- (1) 業務遂行上必要とされる関係法令及び規則等を遵守できること。
- (2) 業務の全部又は一部を第三者に委託し又は譲渡することなく遂行できること。
- (3) 国有財産使用許可書の使用許可条件を遵守できること。
- (4) 本仕様書の全記載事項を遵守できること。

6 国有財産使用料

丙は、乙に展示即売店の設置に係る面積に応じた国有財産使用料を歳入徴収官が指定する期日までに納入すること。

中国四国防衛局における使用料算定事例の参考使用料は以下のとおり。

- (1) 日本原駐屯地 建物：8,395円/m²/年（税抜）
- (2) 日本原駐屯地 土地：約7円/m²/日（税抜）
- (3) 日本原演習場 土地：約1円/m²/日（税抜）

7 業務期間

(1) 恒常時

令和4年4月1日から令和4年9月30日の間のうち、甲と丙が協議して決定す

る日とする。

- (2) 春季集中整備実施時（日本原演習場内）
令和4年4月～5月予定（別途連絡）
- (3) 日本原駐屯地納涼大会実施時
令和4年7月～8月予定（別途連絡）

8 営業時間

- (1) 恒常時
原則として、1000～1800までとし、それ以外は別途協議とする。
- (2) 春季集中整備実施時（日本原演習場内）
甲が別途指示する。
- (3) 日本原駐屯地納涼大会実施時
甲が別途指示する。

9 費用負担

本業務に伴う費用は、丙の負担とする。

10 名義使用の制限

丙は、自己の営業上の取引に関して、甲及び乙の名義を使用してはならない。

11 管理責任

- (1) 丙は、自らの責任において展示即売店を管理し、火災、盗難、食中毒等の予防及び保安について常に心掛け、いかなる事故発生の場合も甲及び乙に対し、損害の賠償その他の申し立てをしないものとする。
- (2) 丙は、従事員の身元、規律の保持、風紀及び衛生に関すること等、人事管理その他これらに関する関係諸法令の運用について、一切の責任を負わなければならない。

12 衛生等の保持

- (1) 丙は、丙の従事関係者が結核及び「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」で定義されている感染症を発症した場合又はその疑いのある場合には、業務に従事させないこととし、甲及び乙に対して速やかに報告すること。
- (2) 駐屯地内で食品等を調理、販売する場合は、菌検索結果等の提出を求める場合がある。

13 情報保全の遵守

- (1) 丙は、甲、乙及び担当職員（以下、「甲等」という。）の与えた指示及び本業務の遂行上知り得た甲等に関する情報（書面等をもって甲等が丙に提供した情報並びに施設内及びそれに準ずる場所で作業する際に見聞又は認識した情報の一切）の保全を遵守し、これを本業務の履行以外の目的に使用し、又は第三者に開示してはならない。
- (2) 丙は、自らの従事関係者に情報保全を遵守させるために必要な措置を取らなけ

ればならない。

14 損害賠償

丙は、債務不履行の場合、情報保全に関する義務に違反した場合、その他業務に関して甲等に損害を与えた場合には、甲等に対し一切の損害を賠償するものとする。

15 自己都合による業務の解除

丙は、自己の都合により本業務を解除しようとするときは、事前に甲及び乙に通知し、甲及び乙の指示に従い解除することができる。

16 業務仕様

- (1) 丙は、自ら提出した企画提案書に基づき業務を適正に履行することとし、企画提案書の内容について、甲の了解なく変更しないこと。
- (2) 丙は、業務の遂行にあたっては担当職員の指示に従うこと。
- (3) 展示即売店の設置、移設及び撤去に係る費用は、丙の負担とする。また、当該作業の遂行にあたっては、担当職員の指示に従うこと。
- (4) 丙は、本業務に要する光熱水料のほか、利用物件の維持保存のため通常必要とする修繕費その他の経費を負担しなければならない。
- (5) 販売商品の選定に当たり、常に利用者の需要が高い商品等の提供に努めるものとし、担当職員の指示に可能な限り従うものとする。
- (6) 営業許可が必要な販売商品を取り扱う場合は、丙は、営業許可を取得した後、販売すること。
- (7) 丙は、商品の瑕疵等について、利用者又は担当職員からの連絡を受けた場合は、即時に対応すること。
- (8) 丙は、各日の設置場所周辺の清掃を行い、衛生管理について一切の責任を負うものとする。
- (9) 丙は、売上金額を翌月10日までに担当職員に提出すること。
- (10) 丙は、本業務の従事者に係る書類（履歴書（写）、その他担当職員の指示する書類）を担当職員に提出しなければならない。
- (11) 甲の緊急時等の都合により、丙による使用中止を求める場合がある。

17 その他

本仕様書に記載のない事項及び細部については、必要の都度、協議し決定するものとする。